

2025 年 7 月 31 日
三井化学株式会社

弊社工場におけるガス漏洩発生について（第 5 報）

弊社（社長：橋本修）大牟田工場（工場長：鶴田智）で 7 月 27 日夕刻に発生したガス漏洩により、御不調を感じられた方ならびにご家族の皆様、近隣地域の皆様、関係ご当局の皆様、お客様をはじめとする多くの方々に多大なるご心配・ご迷惑をおかけ致しましたこと、深くお詫び申し上げます。

現在、警察、消防、労働基準監督署の立ち入り検査も踏まえて、ガス漏洩の原因及び被害状況の把握に鋭意取り組んでいるところでございますが、現時点で判明しております本件の概要につきまして、以下のとおりご説明申し上げます。

1. 発生場所

- ・ 福岡県大牟田市浅牟田町 30 番地
- ・ 当工場ウレタン製造部 イソシアネート課 TDI 係 TDI プラント（以下、「本プラント」と申します。）

2. 発災日時

2025 年 7 月 27 日（日）17 時 31 分頃

3. 発生経緯

- 17 時 31 分 本プラント脱ガス塔付近の検知器が作動し、塩素系ガス漏洩確認
- 17 時 42 分 本プラント緊急停止操作開始
- 17 時 56 分 敷地境界線付近の検知器が塩素系ガスを検知
- 18 時 01 分 本プラント脱圧開始
- 18 時 50 分 地域住民の皆様から異臭発生に関する通報がなされ、その原因調査のために警察・消防入構
- 19 時 05 分 本プラント停止
脱ガス塔の漏洩配管に散水を開始し、塩素系ガス漏洩停止
- 19 時 17 分 敷地内において塩素系ガスの漏洩が見られないことを確認
- 20 時 00 分 警察・消防が当工場周辺の住民の皆様に対し、外出を控え窓閉め等をお願いする広報を実施
- 20 時 32 分 敷地境界に塩素系ガスがないことを確認
- 23 時 39 分 弊社社員による工場周辺のパトロールを実施し、漏洩したガス及び臭気がないことを確認し、警察・消防へ報告
その後、警察・消防が当工場周辺の皆様に対するお願いを解除
- 23 時 45 分 警察・消防が出構

4. 被害状況

(1) 人的被害

- ・ 本件の対応に当たられた警察・消防の方を含む 156 名（7 月 31 日 17 時現在、再受診者を含む延べ人数）が病院にて受診（1 名の方が経過観察のために入院）。
- ・ 被害に遭われた皆様へ誠意をもって対応致します。

(2) 物的被害

- ・ 本プラントは現在運転停止中であり、関係官庁の指導の下、損傷の詳細状況を確認中。
- ・ 本プラント以外の損傷はなし。

5. エ場構外の影響

人的被害以外の影響については現在確認中。

6. 主な製品供給の影響

TDI	稼働停止。当面出荷対応に問題なし
ジノテフラン	定修で稼働停止中。出荷対応に問題なし
テネベナール®	稼働に影響なし。通常通り生産・出荷
レンズモノマー	一部は稼働停止。当面出荷対応に問題なし

7. 原因と対策

弊社は、本件発生後、事故対策本部を設置し本件への対応を鋭意実施しておりますが、現在、関係当局による調査が進行中であるため、本件の原因は現在も調査中でございます。弊社は、関係当局の調査に積極的に協力し、一刻も早く本件の原因を明らかにする所存であります。

弊社は関係当局のご指導も踏まえ、二度と同様の事故を起こさぬよう適切な対策を実施して参ります。

【本件に関するお問い合わせ先】

本社 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

（電話：03-6880-7500）

大牟田工場 総務・人事 G

（電話：0944-51-8111）

以上